

アプリケーションカタログ 硫酸の定量

関連業界	:	無機工業品
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	電位差滴定法/酸塩基滴定
関連規格	:	-

1. 概要

硫酸 (sulfuric acid) の定量は、純水を採取したビーカーに試料を移し室温になるまで放置した後、電位差滴定法により0.5mol/L 水酸化ナトリウム溶液で当量点まで滴定します。当量点は、滴定曲線上の最大変曲点です。

水酸化ナトリウム溶液の滴定量から硫酸の濃度を算出します。

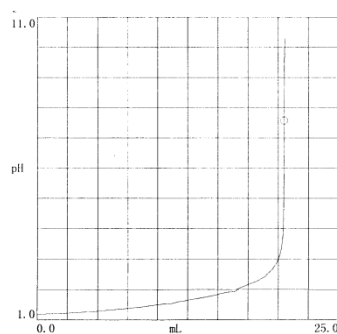
2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置 (プリアンプリファイア: STD)
電極	:	ガラス電極 セラミック形比較電極 温度補償電極

3. 試薬

滴定液	:	0.5mol/L 水酸化ナトリウム溶液 (f=1.00)
滴定溶媒	:	純水

4. 測定例



—測定結果—

	採取量 (g)	滴定量 (mL)	硫酸濃度 (%)
1	0.5135	20.4765	97.78
2	0.5112	20.3905	97.80
3	0.5094	20.3221	97.82
4	0.5076	20.2579	97.86
平均			97.82
偏差			0.03
RSD (%)			0.03

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>